

Vol.81

石狩開発 株式会社

ISHIKARI DEVELOPMENT CO. LTD

編集発行/営業推進部

北海道石狩市新港西 1-721-11

TEL 0133(72)2300 FAX 0133(72)4055

https://www.ishikari-dev.co.jp

石・狩・湾・新・港・地・域 SAPPORT NEWS

●産業拠点● SYNERGY = SAPPORO × PORT × INDUSTRY

UDトラックス北海道(株) 札幌西支店 小樽市銭函に移転オープン

本年7月10日に小樽市銭函4丁目の国道337号線沿いにUDトラックス北海道(株)札幌西支店が移転オープンしました。

同社ではUDトラックス社及びスウェーデンの自動車メーカーボルボ社のトラックやタンクローリー等の産業用車両を扱っており、中でも除雪用トラックのシェアは全国でナンバーワンを誇ります。

新たな札幌西支店は、新川通(北海道道125号前田新



▲移転オープンした札幌西支店



▲内覧会の様子

川線)の起点から石狩湾新港地域にむけて約500m進んだ国道337号に面した札幌市内へのアクセスに優れた小樽市銭函4丁目内にあり、面積約3万1500平方mの広大な敷地に延床面積約8130平方mの整備工場を建設しました。

また部品庫には最新の自動倉庫が導入されるとともに、工場内には一度に最大8台が入庫可能な車検整備場と2台の検査場が設けられており、整備車両の作業時間が短縮されることでお客様の待ち時間の短縮化も図られています。

本年6月22日にはオープンを前に関係者・取引先が招待され、内覧会が開催されました。

同社の札幌西支店の立地により、製造拠点や物流拠点が集積し、日々多数の産業用車両が走行する石狩湾新港地域



▲地域内で進められている主な建設現場



の更なる利便性の向上が期待されます。

石狩湾新港地域内では建設工事が続々と進められています。

小樽市銭函4丁目ではUDトラックス北海道のほかに、日本ホイスト(株)の工場兼製品保管倉庫の新設工事が進められています。

同社はホイス ト・クレーン等のマテリアルハンドリング機器を製造・施工する大手メーカーで年内の完成を目指して工事が進められています。

石狩市新港中央2丁目ではカー用品販売大手の(株)エ

ローハットがウインドウオットシャー液クーラント液・バッテリー補充液等の製造工場(グループ企業の(株)ジョイフルが運営を予定)の建設が進められています。

京セラコミュニケーションシステム(株)は、消費電力のすべてを道内で発電された再生可能エネルギーでまかなうゼロエミッション・データセン

ターの建設を2024年秋季の開業を目指し進めています。地域内にはほかにも、日幸産業運輸の石狩第2物流センター増設工事が進められているほか、様々な建設工事が行

石狩湾新港地域内では建設工事が続々と進められています

石狩湾新港地域は、1970年に国家プロジェクトとしてスタートし、1976年に地域の総合的、効率的な土地利用の指針として北海道が「石狩湾新港地域土地利用計画」を策定し、計画的な開発を推進してきました。

石狩湾新港地域は、1970年に国家プロジェクトとしてスタートし、1976年に地域の総合的、効率的な土地利用の指針として北海道が「石狩湾新港地域土地利用計画」を策定し、計画的な開発を推進してきました。

再生可能エネルギーで賄うことを目指すとしています。今回の土地利用計画改定に基づき、石狩市では、都市計画により建築物を制限している特別用途地区の一部見直しを行い、今年3月末に条例改正を行いました。既にスーパーホテル石狩やコストコホールセール石狩倉庫店が立地している新港南2丁目の一部を「複合交流機能特別業務地区」に再編し、延べ1500平方メートルを超える店舗やホテルの建設ができるよう建築制限が緩和されました。また、新港中央1丁目などの一部を「情報技術関連特別業務地区」として、再生可能エネルギーを活用したデータセンターなど情報系施設を集積や脱炭素推進に取り組むとしています。今回の改正により、今後更に多様な業種の企業集積や商業施設を含む交流の場としての魅力向上など石狩湾新港地域のさらなる発展が期待されます。

石狩湾新港地域土地 利用計画の一部が 改訂されました

詳細は「石狩湾新港地域土地利用計画」で検索ください。

IEFA 石狩湾新港「洋上風力発電 工事現地視察会」が開催されました。



▲建設工事中の風力発電施設

写真提供：株式会社グリーンパワーインベストメント



▲視察会当日の様子

8月7日に(一社)石狩環境エネルギー産業推進会議(通称・IEFAアイファ)が主催する洋上風力発電工事現地視察会が開催されました。

IEFAは持続可能な社会をめざし、石狩市における再生可能エネルギーの導入拡大を支援し、地球環境の保全と石狩の地域経済社会の発展に寄与することを目的とし、様々な活動を行っています。

本視察会ではテレビや新聞などにて既に報道されている(株)グリーンパワーインベストメント(本社：東京都港区代表取締役社長 坂木 満)が設立したSPCが現在、石狩湾新港の港湾区域の一部(約500m²)に建設中の洋上風力発電所(全14基、ブレードを含めた高さ196メートル、設備容量112,000kW、一般家庭約8万3000世帯分の電力を発電)の建設現場を海上から視察してきました。

視察会当日には、既に掘付け工事が完了している風車も多数あり、完成に向けて工事が着々と進められていました。風車の設置工事には世界最大級の自航式のSEEP船(S E L F E L E V A T I N G P L A T F O R M)とは、プラットフォーム(台船)と昇降用脚をもち、プラットフォームを海面上に上昇させてクレーン、杭打ち等の作業を行う台船のことが使用され、一度に複数基分の風車の部材を搭載出来、奇港回数を減らして作業することが出来ます。

洋上風力発電事業は本年12月の運転開始を目指して工事が進められています。

◆ 企 業 紹 介 ◆

(株)シンエー機材

TEL 0133-64-6789

石狩市新港南1丁目で操業する(株)シンエー機材(代表取締役 福井 幸彦)はゼネコンや土木事業者向けに仮設用配管材や水槽のリース・販売・製造、並びに土木資材の販売を主業とする企業です。平成6年創業以来、北海道内のトンネル工事・ダム建設工事、河川改修工事等、北海道内の建設業界の主に土木現場を支えています。

同社の仮設用配管材は道内で高いシェアを持っており、現在進められている北海道新幹線の札幌延伸工事にも多くの配管材を供給しています。また、2021年度に事業化された「(通称)都心アクセス道路(一般国道5号創成川通)工事」への資材の供給も期待されています。



▲(株)シンエー機材

サポートフーズ(株)

TEL 0133-75-2000

サポートフーズ(株)(代表取締役 倉 孝徳)は小樽市銭函5丁目で水産加工業を営んでおり、ホタテ・タラコ・明太子・いくら・カニ・ウニ等を主に量販店等に向けて加工・販売しています。同社の工場は対米 HACCP の認証を受けており、また、中国・タイ・ベトナム向けの輸出認定施設にもなっております。新たな体制となって3年目を迎える同社は業容の拡大に向け、工場内に新たに保管庫の増設を行っています。

同社では、新たな取り組みとして一般顧客向けに「ふるさと納税」への出品の準備を進めています。



▲サポートフーズ(株)



▲自慢の国産牛ロースステーキセット

「港の定食屋」 めしやきらく オープン

TEL 0133-74-3628



▲店舗位置図

4月10日に石狩市新港西1丁目721番地11に食堂「めしやきらく」がオープンしました。

「めしやきらく」は、石狩湾新港地域内で食肉卸売業を営む(株)村本畜産(代表取締役社長：村本千春)が運営を手掛ける食堂で、営業時間は月曜日から金曜日までの午前11時から午後2時までとなっております。

地域に愛されるお店として長らく営んでいた「昆葉」を由来に、この度「港の定食屋めしやきらく」として新たにオープンしました。

食堂では和牛を使用したステーキや焼き焼き等

の肉料理を中心とした定食のほか、とんかつや唐揚げを中心に、ラーメン、うどん、そば等の麺類等多種多様なメニューを750円からと手ごろな価格でラインナップしており、新メニューも続々と提供されています。

食堂内では、日替わりのお弁当(600円から)が常時4種類以上用意されており、また、店舗内及び店舗横自販機にて精肉の販売も行っています。

食堂は石狩湾新港地域のほぼ中心にあり、駐車場も用意されており、近々にお立ち寄りの際には是非ご利用されてはいかがでしょうか？